



一人からスタート



大谷中学・高等学校
校長

飯山 等

新しい高校に入学する。この世界に生まれてきた時のように一人からのスタート。でも、生まれてきたときと同じようにあなたは、あなたと一緒に生きることを喜ぶ友に囲まれる。だから、みんなと同じ時、同じ場にいることが一番楽しいと感じるきみになる。みんなで力を合わせればできることがたくさんあることを発見する。その達成感はひとりのときよりも大きい。仲間と協力することの難しさと楽しさを学ぶ。壁にぶつかり、戸惑い、その経験がきみを成長させてくれる。仲間との絆が深まる。わたしが変わる。新しい自分に出会う。そんな自分自身に驚かされる。その喜びに充たされる。ああ、あのときがあったからこそ、そのときを想い、慈しみ、明日に臨む力とする。今はだれかと競争するための今ではなく、繋がり合う今。今はいろんな人と一緒に過ごすことで、よりゆたかに、よりすてきになる。このつたなさも、このできなさも、さまざまな困難も、その時を大事にし合う《われら》に恵まれてこそ、必ずや素晴らしい未来を創造する今になり、未来に歩む《われら》となる。

充実した毎日



大阪大学 外国語学部
外国語学科トルコ語専攻

中出 あや乃

2022年3月バチビア・マスタークラス卒
(京都・長岡第四中)

マスタークラスは意欲次第でどこまでも上を目指せます。自分の勉強のやり方を模索し、基礎からしっかり学べます。先生方も親身になって支えてくださいます。私は塾には行かず、毎日の勉強に真面目に取り組むことを意識して3年間を過ごしました。放課後や長期休みには教室開放を利用して課題に取り組みました。一番助けられたのは「共通テストトレーニング」です。十分な量の問題を解いたことで大きく点が伸び、落ち着いて本番に臨めました。担任の先生には学習面はもちろん個人的な相談にも乗っていただき、志望校を決定する大きな動機になりました。マスタークラスに入ったからといって勉強ばかりではありません。行事にしっかり参加でき、特に仲間と一緒に楽しんだ学園祭はかけがえのない思い出を作れました。勉強と部活動との両立も可能です。私は美術部に所属して、工芸体験や作品制作はもちろん、部の友人たちとの会話など部活から多くを学べたと思います。卒業の日、ここに来て良かったと思える。それが、大谷高校のマスタークラスです。